

建学の精神 EST. 1935 (昭和10年)

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

普通科 特進コース 普通コース 健康福祉コース 保育コース インターコース 一貫コース	看護科 看護科 看護専攻科	商業科 商業コース 美容専攻コース 製菓衛生師コース
--	----------------------------	--

人権学習

9月24日(水)、保健福祉局人権推進センター人権文化推進課の啓発推進係長の高向徹先生をお迎えして人権学習がありました。「差別における7つの立場」について学習しました。学習の最後に、北九州市人権の約束事運動のマスコットキャラクターの「モモマルくん」と本校のイメージキャラクターの「もりおんくん」が登場し、会場を盛り上げました。



「モモマル」と「もりおん」くん

健康福祉コース

実習宣誓式

9月26日(金)、初めて実習に出る1年生が倫理規範を守る誓いをしました。緊張した面持ちで宣誓式に臨んだ24名の実習生は大きな声で宣誓していました。お礼のことばで代表の辻有里加さん(城山中学校出身)は、「常に謙虚な姿勢で、実習をさせていただいている感謝の気持ちを忘れずに頑張ります」と力強く述べていました。実習は、9施設で9月29日(月)～10月3日(金)の5日間行われました。

実習施設



社会福祉法人 年長者の里 大蔵園
株式会社 西日本医療福祉総合センターウェルパークヒルズ
社会福祉法人 本城会 もみじ苑
社会福祉法人 年長者の里 穴生デイサービスセンター
医療法人 新生会 ひまわり
学校法人 産業医科大学 虹の丘
社会福祉法人 広緑会 あますみ園
医療法人 親和会 しんわ苑
社会福祉法人 西日本至福会 サンフラワーズ北九州

新生徒会役員決定

10月より、新生徒会執行部がスタート

生徒会長	2年6組	永島 友梨奈	黒崎中学出身
生徒会副会長	2年6組	藤田 莉奈	鞍手北中学出身
	1年5組	好本 楓	中原中学出身
書記	2年10組	横尾 采佳	中間中学出身
	1年5組	倉住 彩香	穴生中学出身
会計	2年9組	生水 睦	広徳中学出身
	1年6組	中尾 優衣	洞北中学出身
企画	2年4組	苑田 舞波	花尾中学出身
	1年10組	持山 桃佳	飛幡中学出身

保育コース

9月13日(土)、福岡県立大学非常勤講師の世良君江先生をお迎えしての特別講座がありました。「子どもの言葉について」と題しての講演をいただき、子どもの心を捉え言葉で援助することの大切さを学びました。

特別講座



募集定員(推薦・一般) 340名【普通科 150名／看護科・看護専攻科<五年一貫> 70名／商業科 120名】

推薦入試要項

学 科	コース	出願期間
普通科	特別進学 普通 健康福祉 保育 インターナショナル※ 中高一貫	平成27年 1月9日(金)～ 1月21日(水) 受付 午前9時～午後6時
	看護科・看護専攻科<五年一貫>	※日曜日・祝日は除きます。
商業科	商業 美容専科(女子) 製菓衛生師	※土曜日は午前9時～ 午後3時までとします。

※インターナショナルコースは外国人女子留学生のみ募集

一般入試要項

学 科	コース	出願期間
普通科	特別進学 普通 健康福祉 保育 インターナショナル※ 中高一貫	平成27年 1月9日(金)～ 1月28日(水) 受付 午前9時～午後6時
	看護科・看護専攻科<五年一貫>	※日曜日・祝日は除きます。
商業科	商業 美容専科(女子) 製菓衛生師	※土曜日は午前9時～ 午後3時までとします。

※インターナショナルコースは外国人女子留学生のみ募集

試験日	試験科目(基礎学力)	合格発表
平成27年 1月27日(火)	国語・数学・面接 特進・看護のみ 国語・数学・英語・面接	平成27年 1月29日(木)

試験日	試験科目	合格発表
平成27年 2月4日(水)	国語・数学・社会・理科・英語	平成27年 2月9日(月)

第2回学校見学会

9月20日(土)、第2回学校見学会があり、500名を超える多くの中学生・保護者の参加がありました。生徒会による司会進行で進められ美容専科コースの生徒による接客7大用語や実習服の披露、授業体験が行われ、盛りだくさんの内容に参加者からの意見も好評でした。また、部活動相談コーナーでは、来年創部予定の女子野球部には多くの保護者や生徒さんが話を聞きに来ていました。



接客7大用語披露



実習服披露

学校見学会のご案内

- ・学校紹介
- ・入試相談
- ・体験授業
- ・入試対策 他

第1回

7月12日
(土) 終了

第2回

9月20日
(土) 終了

第3回

10月11日
(土) 終了

第4回

11月15日
(土)

「草創期の黒田藩と栗山大善」黒田家と宇都宮家の抗争②

秀吉が島津討伐のために動員した兵力は二十五万と云われています。大阪を三月の初めに出發して九州入りをしたのは天正十五年(1587)の三月末でした。秀吉は先ず小倉城に入ります。既に、北部九州の島津の勢力は黒田官兵衛の工作によって、大部分が秀吉側に寝返っていました。秀吉が小倉城に入りますと、小倉城主高橋元種や花尾城主麻生家氏をはじめ北九州の諸豪族は、秀吉に謁見して秀吉の旗本に入ります。しかし、築城郡城井城主宇都宮鎮房(しげふさ)だけは長男朝房を差し向け、自らは謁見の礼をとることはしませんでした。頼朝から豊前国に派遣されて地頭職を命ぜられ、代々城井地方を支配してきた宇都宮家にとっては、素性の知れない成り上がり者の秀吉に、『謁見の礼』を執るなどとは持つての外、四百年に亘って豊前一带に君臨してきた宇都宮家の誇りが許しませんでした。しかし、嫡子朝房は島津討伐戦に参加、岩石城攻略の激戦で戦功挙げています。戦後の論功行賞で、宇都宮鎮房の築城郡城井は黒田官兵衛孝高の領域となります。しかも、鎮房ではなく、朝房に四国伊予今治十二万石が与えられます。伊予の今治は未だ不安定な領地で、新封地に移封しても平定しなければならぬ幾多の難題を抱えている事が解っていました。永年にわたって城井に住み、豊前一带を支配し、しかも、頼朝から地頭職に任じられてこの地に趣いた身が、商人(眼薬屋だった)から成り上がった黒田ごときに自分の領地を渡すわけにはいかないと考えたのも、名門宇都宮としては当然のことでした。

小田弘之著書「草創期の黒田藩と栗山大善」より